

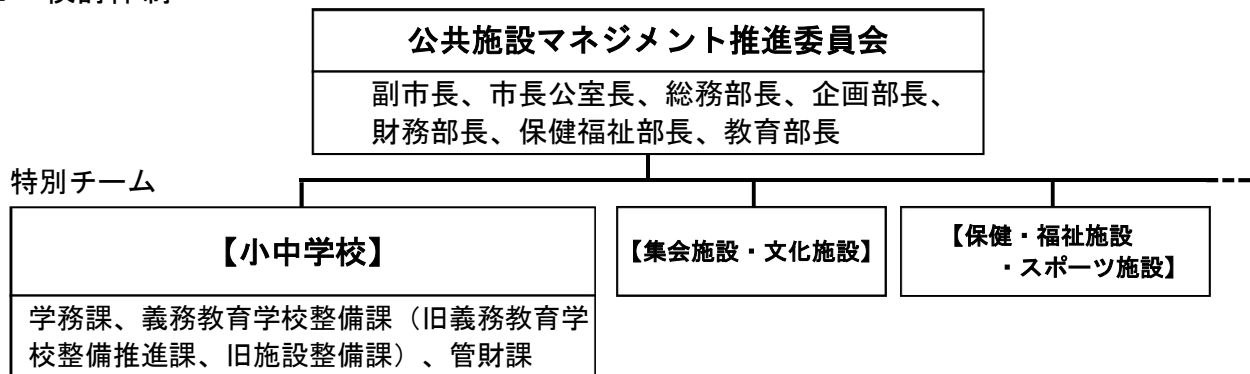
市の検討状況について

1 背景・目的

近年、公共施設の老朽化による財政支出が大きな課題となっており、加えて、今後人口構造の変化等により公共施設の利用需要が変化していくことに対応して、公共施設の最適な配置を実現する必要がある。

小中学校においても、教育効果を高めることを目指しつつ、小中学校の適正規模・適正配置及び小中一貫教育について検討する。

2 検討体制



※特別チーム：適正配置の検討を必要とする公共施設を絞り込み、所管課を庁内横断的に組織したもの

3 検討課題

<p>【義務教育学校の整備】</p> <p>(1)明野地区の次に整備する対象を地元と合意形成を図り、どう絞込み、候補とするか手法と行程を決める。</p> <p>(2)明野中学校区以外の小学校 15 校の耐用年数から逆算して、残る 5 つの義務教育学校の整備について、整備に要する期間（協議会等での合意形成、設計、工事）を考慮し、スケジュールを作成し、進捗管理する。</p>

4 検討状況

年月日	会議等	内容
R4. 3. 24	特別チーム会議	適正配置を進める対象施設の特定、スケジュール（ロードマップ）の作成、行程及び進捗管理について ・明野五葉学園開校、下館中学校・下館北中学校統合後の跡地利用について ・小中学校の改修計画 ・次の義務教育学校の整備（学校統廃合）に向けた検討
5. 18	特別チーム会議	義務教委育学校の整備に係るスケジュールの作成について
6. 28	特別チーム会議	(1)整備スケジュール（案）について (2)アンケート調査について

年月日	会 議 等	内 容
7.14～22	学校の在り方に関するアンケート調査	対象：明野地区を除く、小学校児童と就学前児童の保護者
7.22	公共施設マネジメント推進委員会	義務教育学校の整備スケジュール（案）について
R4.10.12	特別チーム会議	(1)学校の在り方に関するアンケートの調査結果について (2)アンケート結果等を踏まえた整備順について
10.26	特別チーム会議	(1)アンケート結果等を踏まえた整備順の検討について
11.22	公共施設マネジメント推進委員会	義務教育学校の整備スケジュール（案）等について
R5.1.23	特別チーム会議	(1)整備スケジュール（案）について (2)小小統合の検討について
2.10	公共施設マネジメント推進委員会	義務教育学校の整備スケジュール（案）等について ・・・別紙①、②

5 今後の進め方（R.5.2.10 公共施設マネジメント推進委員会）

- ・「施設一体型義務教育学校 整備スケジュール」（別紙①）について、市としてのビジョンを持ち、しっかりと進めていくこと。
- ・特に児童数の減少が著しい小学校については、「小小の統合」も選択肢の一つとして、検討を進めること。